



ごみの減量に取り組もう!!

『身近にできることから始めよう。』

私たちの住んでいる、地球の資源には限りがあります。その限りある資源から私たちの日常生活に使われる様々なモノが使われています。そのモノが古くなったり、使えなくなったりすると多くがごみとして捨てられてしまうのが現状です。しかし、その中にはまだ使えるものやリサイクルできるものがたくさんあります。

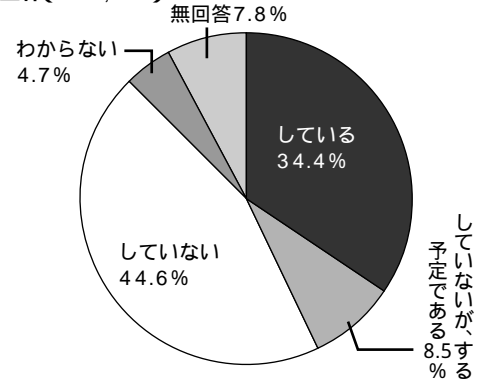
そこで、今月から5回に分けて『身近にできることから始めよう。』と題しまして、市民のみなさんが日常生活の中でごみを減量するために簡単に取り組むことができることを紹介していきます。

第一回目の今回は一般家庭において、台所でできることを紹介します。

- **食材は上手に使い切りましょう。**
(余ったおかずは、すぐに冷凍すればお弁当のおかずにもできますし、野菜の皮はキンピラにすることもできます)
- **生ごみは生ごみ処理機やコンポストを利用してたい肥にしましょう。**
(市の生ごみ処理機器購入費の補助制度もありますのでご利用ください)
平成16年度、市の補助実績は149基で、平成17年度は9月30日現在で107基です。
- **牛乳パックやジュースのパックは市の古紙回収日に指定の収集場所に出しましょう。**
(市の指定の回収日にきちんと分別して指定の収集場所に朝8時までには必ず出してください。)
- **使い捨て容器は使用しないでおきましょう。**
(使えばすぐごみになるので使うのは控えましょう。)

【参考】佐渡市民の実施状況
<市民環境アンケート調査から>
生ごみのたい肥化や生ごみ処理機の活用状況
(たい肥の利用を含む)

全体(n=1,246)



3R の推進のための第1歩として スリーアール エコバックを利用しよう



循環型社会をつくるため

リデュース (Reduce:物を大切に
使おう、ごみを減らそう)

リユース (Reuse:繰り返し使おう)

リサイクル (Recycle:再び資源
として利用しよう)

に取り組みましょう。

市では、新市誕生記念にエコバックを各家庭に配布しました。まだ在庫がありますので、希望する方は本庁環境保健課☎63-3113または各支所市民課にお問い合わせください。

エコバックの利用状況
市民環境アンケート調査から

全体(n=1,246)

